



上
広報

あげまつ



6
2021/JUNE
685号



上松小学校運動会

天候にも恵まれ、上松小学校の運動会が、6月5日（土）に開催されました。

今年のスローガンは「がんばった力を見せろ！！心が動く運動会」。児童たちは今までの練習の成果を見せようと精一杯競技に取組み、応援に来た方たちを感動させました。

リレーや大縄跳び等団体種目はなかよし班で行われ、1年生から6年生まで皆で力を合わせて頑張りました。

運動会の最後は昨年できなかった木曾踊りを、先生や保護者の方たちと一緒に踊りました。

(関連記事 5P)

令和3年5月末現在
世帯 2,026 戸(ー 5)
男 2,053 人(ー 1)
女 2,158 人(ー 6)
計 4,211 人(ー 7)



美林ちゃん



太郎ちゃん



高齢者への 新型コロナウイルス ワクチン接種を開始

五月七日(金)より、新型コロナウイルスワクチンの高齢者への接種が始まりました。上松町の接種会場は健康増進センター

で、初日は高齢者施設関係者を含めた三千九名が接種を受けました。

接種を受ける方は、受付をし、スタッフの予診確認をした後に医師の最終確認を受けてからワクチン接種を行います。接種は早ければ十数秒程度で終わり、その後は会場内で五分から三十分程度経過観察してもらい、体調に異常がなければ二回目の接種日を確認して終了となります。

ワクチン接種の時間は受付から経過観察を含め一時間程度で、接種を終えた方からは「思った以上に早く終わって驚いた」との声もありました。

二日目以降もワクチン接種は順調に進み、一日八十名程度のペースで行われております。また、キャンセルが出た場合にはすぐにキャンセル待ちの方に連絡を取り、ワクチンを廃棄処分しないように調整されています。

五月中に一回目の接種を終えた人は七百八十九名で、高齢者への接種は七月下旬をめどに完了する予定です。



令和三年度 大火記念日行事

昭和二十五年五月十三日から十四日にかけて発生した火災は、罹災世帯六一五世帯、二七九七名の住民の方々が被害に遭われました。

町と消防団では、この大火を教訓に、火災の恐ろしさを忘れることなく、二度と大火を起こさないようにと、昭和二十六年から毎年この時期に、大火記念日行事を実施しています。

今年(五月九日(日))に、寝覚三区で建物火災が発生したという想定で、

昭和二十五年五月十三日から十四日にかけて発生した火災は、罹災世帯六一五世帯、二七九七名の住民の方々が被害に遭われました。

想定訓練終了後は、場所を諏訪神社境内に移して鎮火祭が執り行われ、町内の今年一年の無火災・無災害と団員とそのご家族、関係者の健康を改めて祈りました。また、新入団員二名に辞令の伝達も行われ、今年度総員は、機能別消防団員も含め一五二名となりました。

例年ならば式典後には、分団ごとに水利点検や操法訓練の準備を行っておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

自衛官募集相談員委嘱式

自衛官募集相談員は、自衛官志願者に対する情報の提供、自衛隊地方協力本部の行う募集のための様々な広報に対する援助を、個人の御好意に基づいて実施していただいている方々で、防衛意識の普及等防衛基盤の育成にも貢献する極めて重要な役割を担っていただいています。

今回、竹原和憲さん（沖田町区）に、この相談員を委嘱しました。

六月一日（火）に、役場に於いて委嘱式が行われ、自衛隊長野地方協力本部長と上松町長の連名による委嘱状が手渡されました。

竹原さんは、平成十四年より予備自衛官として登録されており、自衛官の重要性などをご自身でも十分認識されていることから、平成三十一年四月一日より相談員として活動され、今回は二期目の委嘱となります。



任期は、令和三年四月一日から二年間となります。

大屋町長は「近年大規模な災害が多発しており、自衛隊の方達は非常にご尽力されている。自衛隊の重要性を広めてほしい。」と挨拶しました。

長野地方協力本部からは、「竹原さんには、防衛の重要性や自衛隊の募集だけでなく、自衛隊の良さも広報していただくよう、引き続きお願い致します。」と激励されました。

春の狂犬病予防集合注射実施

六月二日と三日の二日間、春の狂犬病予防集合注射を実施しました。

狂犬病は犬だけでなく、人を含めたすべての哺乳類に感染し、発症した場合ほぼ一〇〇％死亡してしまう恐ろしい病気で、全世界で年間約五万人以上の方が、狂犬病が原因で亡くなっています。

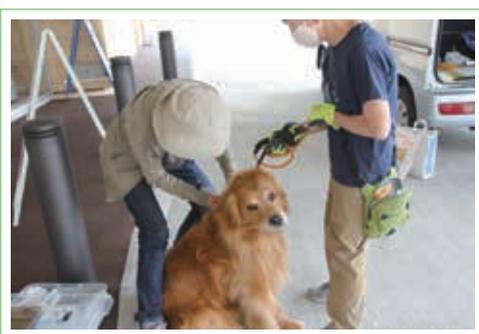
現在日本では犬などを含め、他国からの侵入など万が一の場合に備えた対策が重要であるため、生後三ヶ月（九十一日）以上の全ての犬の飼い主は、飼犬に年に一回狂犬病予防注射を接種させることが法律により義務づけられています。

実施しています。

集合注射の会場では、飼い主さんたちが愛犬を連れて集まり、時には注射におびえている犬を飼い主さんが抱きかかえて注射を受けさせる姿もありました。

今回の集合注射では二百二十七頭に注射を行いました。

上松町では春と秋の年二回、各地区を巡回して集合注射を行います。



上松保育園児が グレイスフル上松を訪問

六月三日（木）、上松保育園年長組の園児たちがグレイスフル上松で訪問交流を行いました。保育園とグレイスフル上松との交流事業は令和元年から行われており、今回は感染症防止の観点から屋外玄関前で歌と踊りの披露となりました。

六月三日（木）、上松保育園年長組の園児たちがグレイスフル上松で訪問交流を行いました。保育園とグレイスフル上松との交流事業は令和元年から行われており、今回は感染症防止の観点から屋外玄関前で歌と踊りの披露となりました。

待っていた利用者の方に出迎えられた園児たちは、挨拶をした後に、上松保育園の歌「どろんこと太陽」を大きな声で元気よく歌いました。

二曲目の歌「虹」は、歌いながら大きく手を振って虹を表現しました。



三曲目の「にんじやりばんばん」は忍者のようにかっこよく踊りました。

最後の「でんでんむし」では、歌と一緒に利用者の方と手遊びを楽しみました。

園児たちの元気いっぱいの歌と踊りを楽しんだ利用者の方たちからは、「久しぶりに子供たちの元気な姿が見られ

て楽しかった。」「元気いっばいで、魅力的でした。」と感想をいただき、園児たちに拍手が送られました。

上松小学校運動会

前日の雨により開催が心配
されましたが、天候にも恵ま
れ、上松小学校の運動会が、
六月五日（土）に開催されま
した。

昨年引き続き今回の運動会も
紅組、白組でなく、なかよし
班での団体種目となり、ダン

スや組体操などの表現運動、
かけっこなどの個人種目合わ
せて十五種目が行われました。
表現種目では、どの児童も
元氣一杯なダンスやパフォー

マンスを披露しました。特
に五・六年生はフラフープを
使った新しい形の表現に挑

戦し、息の合った見事なパ
フォーマンスを見せてくれま
した。

児童たちは今年のスローガ
ン「がんばった力を見せろ!!
心が動く運動会」の目標どお
り、今までの練習の成果を出
し切り、応援に来た保護者や
来賓の方たちを感動させ、種
目が終わるたびに大きな拍手
がおきました。

最後は昨年できなかった木
曾踊りを、児童や先生、保護
者の方で踊り、今年の運動会
は終わりました。





【木工部 小島博樹 隊員】

雨の日の多い五月でした。一足先に梅雨がきたような雨続きの天気予報を見ながら、今日の仕事を調整する毎日でした。

協力隊木工部は、今年度から新メンバー三人が加わり六人体制から、七人体制となりました。

先日、原木の製材作業を手伝わせていただいた際、新メンバーも初めて現場に立って、原木が板に製材される工程を、目の前で見て、製材された板を積み上げて、トラックで運搬しました。

木工部メンバー全員が上松技専で木工を学びましたが、製材された板の状態から、モノを作ってきました。ですの、原木から板にする工程を経験して気づくことも多い作業になりました。

まず、原木の圧倒的な重さに驚きます。とても我々の力で持ち上げることができません。転がすのが精一杯です。

製材されて積み上がった板をトラックに積み込みます。

運搬のために、ロープでしっかりと固定をします。ロープワークをおぼえなければなりません。ガツチャも使い慣れていないと、しどろもどろです。

重量物を積んだトラックの運転は、カーブの曲がり方やブレーキを踏むタイミングを間違えると事故につながります。

板を積み下ろします。さん木という四角く細長い木をかませて板を積み上げていきます。さん木の大きさが揃っていないと、積み上げていくうちに傾いてしまいます。又、さん木をかませる位置を揃えないと、保管しているうちに

木が反ったり捻れたり変形の原因にもなります。

製材所に積んである木材の積みを見ると、とても綺麗にさん木が入っているのに気づきます。

こうして何年か自然乾燥させて、ようやく加工ができる板になり、僕は加工ができるんだと実感しました。

やってみて、経験してはじめて感ることが出来ます。頭でわかるより、体を動かしてわかる方が忘れられないと思います。

これからも、汗をかきながら覚えていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします！



大相撲 令和3年5月場所 (夏場所) 御嶽海関の成績

西小結 10勝 5敗

大相撲令和3年5月場所が令和3年5月9日から5月23日まで東京都国技館で開催されました。

ワクチン接種が始まりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響は止まらず、今年も御嶽海木曾合宿は中止となったなか始まった5月場所ですが、初日から3連勝を挙げ好調な出だしの御嶽海。後半勝ち越しを目前に3連敗となりましたが、千秋楽まで連勝を重ね見事5場所ぶりの2ケタ勝利となりました。来場所では更なる活躍を見せてくれることを期待します。

1 日目	前頭四枚目	霧馬山	○	押し出し
2 日目	大 関	貴景勝	○	押し出し
3 日目	前頭三枚目	千代の国	○	押し出し
4 日目	大 関	照ノ富士	●	寄り切り
5 日目	関 脇	隆の勝	○	押し出し
6 日目	関 脇	高 安	●	上手出し投げ
7 日目	小 結	大栄翔	○	寄り切り
中 日	大 関	正 代	○	押し出し
9 日目	前頭筆頭	若隆景	○	上手出し投げ
10 日目	大 関	朝乃山	●	寄り切り
11 日目	前頭筆頭	北勝富士	●	寄り切り
12 日目	前頭二枚目	明 生	●	寄り切り
13 日目	前頭五枚目	阿武咲	○	寄り切り
14 日目	前頭七枚目	宝富士	○	寄り切り
千 秋 楽	前頭六枚目	逸ノ城	○	押し出し

頑張り！御嶽海関

開放講座「水と街道」第23期 会員募集
 地域づくりへの参加を目指して
 ～郷土を見つめ直し地域づくりに積極的に参加しましょう～

<新型コロナウイルス感染症対策に関する注意事項>

- ・開催にあたっては、3密（密閉・密集・密接）回避、マスク着用、手指消毒等の感染拡大防止対策を実施します。
- ・ただし、感染状況等を考慮した社会的情勢により、開催の中止、延期、変更等をする場合がありますことを前提にご理解、ご了承のほど、よろしくお祈いします。

開放講座「水と街道」では、東濃地方・木曾南部地方を中心に個人ではなかなか行くことのできない砂防ダムや道路工事の現場などを訪れます。

- 1. 開講日** 令和3年9月～令和3年12月（全4回）実施予定
9/9、10/14、11/11、12/9（毎月第2木曜日の全4回開催）
- 2. 開催場所** 多治見砂防国道事務所、工事現場（多治見市～木曾郡上松町）
*コロナ禍での開催となりますのでお車（マイカー）等による現地集合、現地解散となります
- 3. 形式** 会員制 座学（砂防・道路）・現場見学（砂防・道路）
- 4. 対象** 18歳以上の全講座に参加可能な方
- 5. 定員** 多治見市、土岐市、瑞浪市、可児市、御嵩町、八百津町、恵那市、中津川市、南木曾町、大桑村、上松町にお住まいの方
10名程度
*応募者多数の場合は初参加優先のうえ選考となります
- 6. 受講料** 350円程度（保険料：全4回分）
- 7. 応募方法** はがき、FAX又はメールにて
①氏名（フリガナ）②郵便番号・住所 ③電話番号・携帯電話番号 ④年齢・性別 ⑤応募動機
- 8. 応募期限** 令和3年7月26日（月）（必着）
- 9. 応募先** 〒507-0023
岐阜県多治見市小田町4-8-6 国土交通省 多治見砂防国道事務所
開放講座「水と街道」事務局
（FAX）0572-25-7994
（E-mail）cbr-s853030@mlit.go.jp
- 10. 問合せ先** 国土交通省 多治見砂防国道事務所 総務課
中田まで（電話）0572-25-8020
- 11. その他** コロナウイルス感染防止対策を実施いたします



「避難指示」で必ず避難!

これまで違いが分かり辛かった「避難勧告」と「避難指示」が一本化される等災害対策基本法の改正が行われました。

この改正により「避難勧告」は廃止され、これまで警戒レベル4の「避難勧告」が発令されていたタイミングで、「避難指示」が発令されることになりました。



これまでの避難情報	
警戒レベル 5	災害発生情報 (災害発生時に発令)
警戒レベル 4	・避難指示(緊急) ・避難勧告
警戒レベル 3	・避難準備・高齢者等避難開始

新たな避難情報	
警戒レベル 5	・緊急安全確保
警戒レベル 4	・避難指示
警戒レベル 3	・高齢者等避難

- 警戒レベル5「緊急安全確保」は、
すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。
高所への移動、近傍の堅固な建物への退避、屋内の屋外に面する開口部から離れた場所での待避、その他の緊急に安全を確保するための措置を呼びかけるものです。
- 警戒レベル4「避難指示」は、
これまでの「避難勧告」発令のタイミングで発令され、危険な場所から全員が避難するものです。
- 警戒レベル3「高齢者等避難」は、
高齢者など避難に時間のかかる人へ、危険な場所からの避難を呼びかけるものです。高齢者以外の人にも必要に応じて、避難の準備をしたり危険を感じた場合は自主的に避難するタイミングとなります。

夏のクマの出没にご注意ください。

○夏は、山のえさが少なくなり、クマが食物を探して動き回る時期です。

夏は、山林内の餌が少なくなる時期でクマの行動範囲が広がることから、森林内だけでなく、山際の農地、林内を通る道でも注意が必要です。最近では、サクラ類の実を食べるため、サクラの木に登る場合や周辺に出没することが多くなっています。

○親子クマに注意しましょう。

母子連れのクマは、母グマが子グマを守るために、神経質で人を攻撃することがあります。子グマを見かけたら、そのままそっと立ち去りましょう。絶対に近づかないでください。

○山林内の行動は、周囲の確認をしながら。

山林内はクマの生活圏で、いつでもクマに遭遇する可能性があります。クマがいる場所に来ていることを忘れずに、周辺に十分に気をつけながら行動してください。

～クマと遭遇しないために、以下のことに注意してください。～

◇「森林の中にはクマがいる」と思って行動しましょう。特に若いクマには注意してください。

- ・森林内に入る場合、単独で行動せず、複数で声を掛け合いながら行動しましょう。特に朝夕の薄暗い時間帯や見通しの悪い藪の多い個所では、不意の遭遇に十分に気をつけてください。
- また親離れ直後や、昨年親離れた若いクマは、警戒心が弱く、人家周辺に出没することから注意してください。

◇鈴、ラジオ等を携帯しましょう

- ・クマは人の気配を感じたら、自分から人を避ける行動をとります。鈴、ラジオなどで音を出しながら、クマに人がいることを知らせながら行動しましょう。
- 但し、鈴などの音は、風や沢の音などでクマに届かないこともあるので、過信は禁物です。

◇クマのいる場所に近づかないようにしましょう。

- ・もし、クマの足跡や糞などを見つけたら、それ以上は進まず、周辺によく注意しながらそっと引き返しましょう。

◇クマを誘引しそうなものは適切な管理をしましょう。

- ・クマは食べられるものやそうしたものの匂いに誘引されることがあります。弁当の食べ残しやジュースの空き缶などは、山や農地に放置せずに持ち帰りましょう。また、家の外に生ごみや廃棄野菜などを放置することは、クマだけでなくイノシシなどの多くの野生動物を誘引するので、適切に処理を行いましょう。



お問い合わせ：上松町役場産業観光課農林係 Tel 52-4804（産業観光課直通）



健康増進センターリレートーク

・・・健康とデータ⑥



26.5%



美：ねえ、太郎ちゃんは食べることに好きよね。食育っていう言葉は知ってる？

太：食べることは大好きだけど、食育はよくわからないよ。

美：食育には、おいしく食べることの他にも、自分の体を作ってくれる食べ物を自分で選ぶ力を身に付けたり、食べ物やつくる人への感謝の心を持つことも含まれるのよ。

太：食事の時の「いただきます」や「ごちそうさまでした」の言葉は、感謝の気持ちを込めて言うことが大切なんだね。

美：その通り！

今回のデータは、令和元年度県民健康栄養調査の結果から、食育に関心がない、と回答した20～29歳の方の割合です。全体の平均値は12.3%であり、若い人のほうが、より関心がないという結果でした。

食育で育てたい「食べる力」

- ・心と身体の健康を維持できる
- ・食事の重要性や楽しさを理解する
- ・食べ物の選択や食事づくりができる
- ・一緒に食べたい人がいる（社会性）
- ・日本の食文化を理解し伝えることができる
- ・食べ物やつくる人への感謝の心

（参考：あなたの暮らしをわかりやすく 政府広報オンライン）

食育とは、子供のころから家庭や学校、地域など様々な場所で学び、身に付けていくものです。そして、大人になってからも生涯にわたって実践し、育み続けていくものです。さらに大人には、そうした食の知識、経験や日本の食文化などを「次世代へ伝える」という役割もあります。

食育を実践するのは皆さん一人ひとりです。

6月は食育月間です。

上松町健康増進センター 保健衛生係（52-2825）

※情報掲載に同意を頂いた方のみ掲載しています。



栢木 すみ	98歳	北栄町	澤木 政良	83歳	倉本上条	織田 だい	93歳	西中	今井 今朝雄	84歳	南上条	松本 みよ子	89歳	南見婦	佐古 寛雄	96歳	南栄町	寺田 ミヨ	78歳	上瀬木	田中 君枝	88歳	下旭町
-------	-----	-----	-------	-----	------	-------	-----	----	--------	-----	-----	--------	-----	-----	-------	-----	-----	-------	-----	-----	-------	-----	-----

ごめいふくをお祈りします



五月
(敬称略)